

地域と医療とココロのかけはしをつなぐ

✚ 横手興生病院 広報誌

かけはし

自由にお持ち帰り下さい

2023.6
vol.64

2022 年度患者さん満足度調査

知って得する健康ナビ

長生きの切り札は「亜鉛」

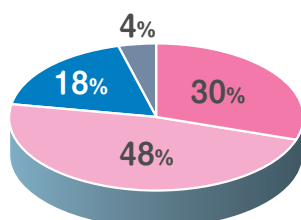
撮影者 加賀谷 一

撮影場所 由利本荘市 桑の木台湿原

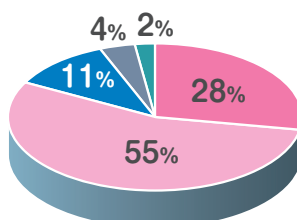
2022年度 患者さん

今回のアンケート調査では、多くの患者さんからご意見をいただきありがとうございました。アンケート結果につきましては、貴重なご意見として院内の各部署に周知し、今後の患者サーmaiります。ご協力ありがとうございました。

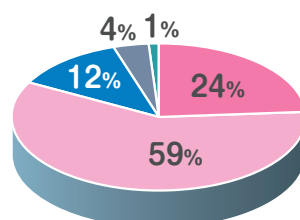
01 医師・スタッフの接し方



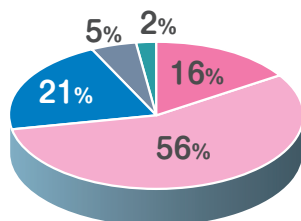
02 病状等への説明



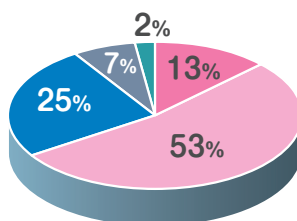
03 看護師の処置・採血等の技術



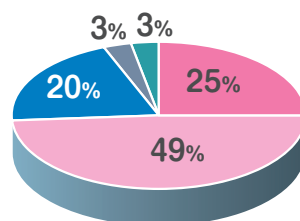
04 入院生活における説明



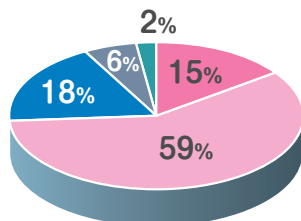
05 退院に向けての説明



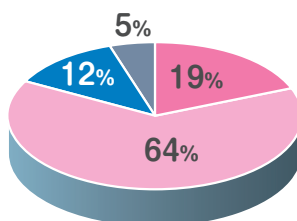
06 トイレ・浴室など療養環境



07 所持品やプライバシーへの配慮



08 図書や掲示物などの情報



■8つの項目のうち、3つの項目で満足度『とても良い』『良い』が8割を超える結果となりました。

【医師・スタッフの接し方】

接遇面をもう一度全職員で再点検し、患者さんに寄り添った支援が出来るように心掛けていきます。

【入院生活・退院に向けての説明について】

療養生活から退院に向けての説明部分で満足いただけていない結果となっております。病棟職員はもちろん、ケースワーカー等の職員も配置されており支援させていただいております。気軽に遠慮無くお声がけ下さい。

【トイレ・浴室等の療養環境】

トイレ等に関してのご意見は前年度と比べて少なくなっているもののご不便をおかけしております。お気づきの点がございましたらスタッフに遠慮なくお声がけください。

【所持品やプライバシーの配慮について】

病状や精神科特有の制限がありご不便をおかけしております。丁寧な説明を心掛けると共にマニュアルの再確認し対応していきたいと考えております。



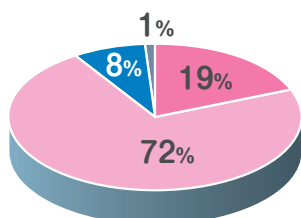
満足度調査集計結果

サービス向上のために役立てて

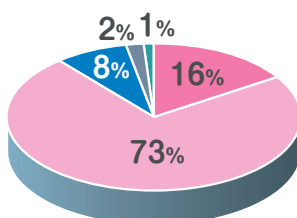
調査期間：2022年12月1日～12月31日

調査件数：外来 88 名 入院 96 名

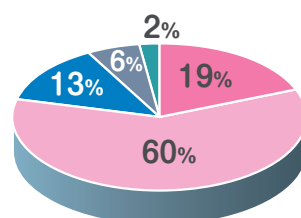
01 医師・スタッフの接し方



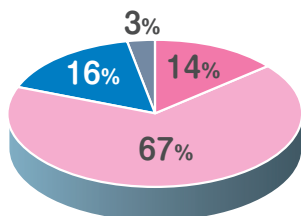
02 スタッフ間の連携



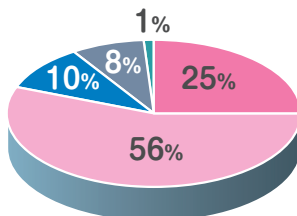
03 プライバシーへの配慮



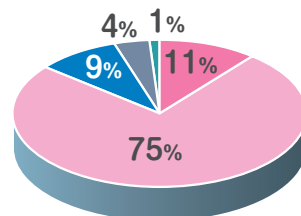
04 病状等に対するの説明



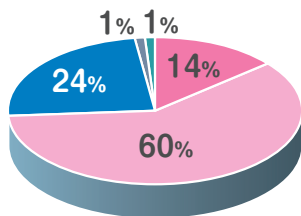
05 トイレや待合室への清掃



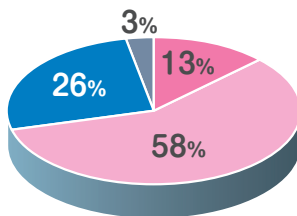
06 掲示物のわかりやすさ



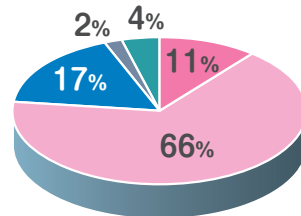
07 診察までの待ち時間



08 薬が出来るまでの待ち時間



09 会計までの待ち時間



外来部門

■9つの項目のうち、5つの項目で満足度『とても良い』『良い』が8割を超える結果となりました。

【診察・薬・会計までの待ち時間について】

待ち時間が何事に関して長いと感じられる方が多いようです。待ち時間に対し、混雑していることの掲示、外来の看護師が声がけ、外来待合室にFree Wi-fiを設置するなど工夫してきました。少しでも待ち時間を「長い」「不安」と感じないような工夫はないか、再検討していきたいと思えます。

【プライバシーへの配慮について】

安心して通院、相談いただけるよう、配慮に欠けている部分はないか各部門で再点検していきたいと思えます。



お気づきの点（自由記載欄）について様々なご意見を頂いております。ご紹介しきれませんが、沢山の重なるご意見、心あたたまる感謝や励ましのお言葉を頂き、ありがとうございました。職員一同、真摯に受け止め、今後も医療サービス向上に努めて参ります。

知って得する健康ナビ

長生きの切り札は「亜鉛」

厚生省の「日本人の食事摂取基準（2020年度版）」では、1日辺りの亜鉛の推奨量は、成人男性で11mg、成人女性で8mgとされています。最新の国民栄養・健康調査（2019年）では、男性が9.2g、女性が7.7gしか摂れていません。海外に比べ日本の土壌にはミネラルが少ないので食品の亜鉛含有量が少なく、慢性的な欠乏状態になりやすい上、摂取しても20〜40%しか吸収されません。10〜30%の人が亜鉛欠乏状態であるという調査結果もあります。最近「イライラしやすくなった」「病気にかかりやすくなった」「何を食べてもおいしくない」「口内炎がでやすい」「爪が割れやすい」「傷が治りにくい」「髪のコシがなく抜けやすい」といったことが思い当たる方は、要注意！亜鉛が不足しているかもしれません。サプリで補っているから大丈夫、と思うかもしれませんが、サプリは医薬品ではないので製造過程で成分が壊れたり失ったりしているものもあり、中には亜鉛量0のものもあるそうです。さまざまな食材（栄養素）をバランス良く摂り「健康で長生き」を目指しましょう。

ケアレシピ

長生きみそ汁

材料（2人分）

- ★水400ml
- ★煮干し粉小さじ2
- ★日本酒大さじ1
- ★みそ適宜
- ★好みの具材適宜



横手興生病院栄養科

伊藤 由美子 監修

作り方

- ① 400mlの水を鍋に入れ、火にかける前に煮干し粉小さじ2を加える
- ② 煮干し粉をよく混ぜてから火をつける（根菜類の具材はこの段階で入れる）
- ③ 沸騰したら丁寧にアクを取る
- ④ 火を弱めて日本酒を入れる
- ⑤ 最後にひと煮立ちさせ、日本酒のアルコール分を飛ばしてみそを加えたら完成！（お勧め具材は、ほうれん草とえのき、なめことわかめ、ブロッコリーと油揚げ、人参とれんこん、かぼちゃと枝豆、人参と玉葱と豚肉と小ネギ、サバ缶と舞茸など）



外来担当表

	月	火	水	木	金	土 (第1・3・5)
診察室1	杉田(多)	杉田(多)	小林	小泉	小林	杉田(俊)
診察室2	小泉	佐藤(雅)	佐藤(雅)	佐藤(甫)	佐藤(甫)	
診察室3	杉田(俊)	安部	杉山	杉山	杉田(俊)	
診察室5	藤嶋	藤嶋		安部		
面談室1				榊田	榊田	榊田

理念

心の通う良質な医療を提供し、
地域に密着した信頼される病院を目指します。

基本方針

秋田県、特に県南の基幹精神科病院としての役割を果たすために
以下の基本方針のもとに運営してまいります。

1. 患者さんの人権を尊重し、良質な医療を提供します。
2. 精神科救急地域拠点病院として、救急医療の充実につとめ、社会医療法人としての役割を果たします。
3. 患者さんの社会復帰と社会参加の促進に努めます。
4. 地域精神保健福祉活動を推進します。
5. 健全な病院経営を目指します。

診療科目

精神科・内科

外来診療日

月曜日～金曜日、第2・第4以外の土曜日（祝日は休診）

診療受付時間

午前8時30分～午前11時30分



社会医療法人 興生会
横手興生病院

〒013-0016

秋田県横手市根岸町8-21

TEL 0182-32-2071

URL <https://www.kohseikai.com/>

横手興生病院

検索

